

2026 年7月

キリ属

Paulownia

(*Paulownia* L.)

キリ属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

本審査基準は、キリ科 (Paulowniaceae) キリ属 (*Paulownia Siebold et Zucc.*) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 株分苗又は挿し木発根苗 (1 年生苗)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体以上
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 10 個体以上
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、葉は定植後 1 年目の生育盛期 (秋) の典型的な形をした最大葉を用い評価を行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局が合意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数 10 の場合、許容数される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 幹の伸長量 (1 年目) (形質 5)
- ii) 幹の肥大量 (1 年目) (形質 9)
- iii) 葉身の切れ込みの有無 (形質 16)
- iv) 葉身の裏面の毛の粗密 (形質 22)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G：グループ分けに使用する形質

QL：質的形質

QN：量的形質

PQ：擬似の質的形質

(+)：Ⅷ. に特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質：原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質：種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5 階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9 階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の 9 階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+)	樹形	Tree: type	定植後 2 年目の秋における樹の自然形	観察 VG	1 2 3 4	単幹状 分幹状 株立状 枝垂状	single stem forked stems multi stumps branches drooping		
2		PQ (+)	樹冠形	Tree: shape of crown	定植後 2 年目の秋における樹冠の形	観察 VG	1 2 3 4 5	円柱形 半楕円形 半球形 円錐形 広円錐形	cylindrical semi ellipsoid semi globose conical semi conical		
3		QN	樹高 (1 年目)	Tree: height (first year)	定植から 1 年目秋の地際から最頂部までの高さ	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極低 かなり低 低 やや低 中 やや高 高 かなり高 極高	very low very low to low low low to medium medium medium to height height height to very height very height	在来ニホンギリ ポローニア ナリコー早生桐	
4		QN	樹高 (2 年目)	Tree: height (second year)	定植から 2 年目秋の地際から最頂部までの高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	low medium height		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5		QNG	幹の伸長量（1 年目）	Trunk: extension (first year)	定植から 1 年目秋までの伸長量（1 年目秋の樹の高さ - 定植時の高さ）	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極小 かなり小 小 やや小 中 やや大 大 かなり大 極大	very small very small to small small small to medium medium medium to large large large to very large very large	在来ニホンギリ ポローニア ナリコー早生桐	
6		QN	幹の伸長量（2 年目）	Trunk: extension (second year)	1 年目秋から 2 年目秋までの伸長量（2 年目秋の樹の高さ—1 年目秋の樹の高さ）	測定 cm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large		
7		QN	幹の太さ（1 年目）	Trunk: diameter (first year)	定植から 1 年目秋の地際から 30 cm の幹の太さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極細 かなり細 細 やや細 中 やや太 太 かなり太 極太	very thin very thin to thin thin thin to medium medium medium to thick thick thick to vary thick very thick	在来ニホンギリ ポローニア ナリコー早生桐	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		QN	幹の太さ (2 年目)	Trunk: diameter (second year)	定植から 2 年目秋の地 際から 30 cmの幹の太さ	測定 mm MS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		
9		QNG	幹の肥大量 (1 年 目)	Trunk: vigor (first year)	定植から 1 年目秋まで の地際から 30 cmの幹の 肥大量 (1 年目秋の太 さ - 定植時の太さ)	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極小 かなり小 小 やや小 中 やや大 大 かなり大 極大	very small very small to small small small to medium medium medium to large large large to very large very large	在来ニホンギリ ポローニア ナリ コー早生桐	
10		QN	幹の肥大量 (2 年 目)	Trunk: vigor (second year)	1 年目秋から 2 年目秋 までの肥大量 (2 年目 秋の幹の太さ—1 年目 秋の幹の太さ)	測定 cm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large		
11		PQ	樹皮の色	Bark: color	定植 1 年目秋の幹の地 際から 1.0mの樹皮の色	観察 VG	1 2 3 4	淡褐 赤褐 褐 暗赤褐	light brown red brown brown dark red brown		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12		QL	樹皮の亀裂の有無	Bark: clack	定植 1 年目秋の幹の地際から 1.0m の陽光面の樹皮の亀裂の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
13		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の基部から先端までの長さ	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	在来ニホンギリ ポローニア ナリコー早生桐	
14		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の最大幅	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極狭 かなり狭 狭 やや狭 中 やや広 広 かなり広 極広	very narrow very narrow to narrow narrow narrow to medium medium medium to broad broad broad to very broad very broad	在来ニホンギリ ポローニア	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15		MS	葉身の長さ／幅	Leaf blade: ratio length/width	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の長さ／幅	測定 MS	1 2 3	小 中 大	small medium large	ポローニア、ナリコー早生桐、在来ニホンギリ	
16		QLG	葉身の切れ込みの有無	Leaf blade: incision	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の切れ込みの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
17		QN	葉身の周縁部の鋸歯の深さ	Leaf blade: depth of serration of margin	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の周縁部の鋸歯の深さ	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極浅 浅 中 深 極深	absent or very shallow shallow medium deep very deep		
18		QN	葉身の裂片の数	Leaf blade: number of lobes	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の裂片の数	観察 VG	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many		
19		QN	葉身の凹凸	Leaf blade: blistering	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の凹凸の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20		PQ	葉身の脈の色	Leaf blade: color of vein	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の中肋の色	観察 VG	1 2 3 4	白 黄緑 淡緑 緑	white yellow green light green green		
21		QN	葉身の表面の毛の粗密	Leaf blade: hair on upper side	定植 1 年目の生育盛期の葉の葉身表面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
22		QNG	葉身の裏面の毛の粗密	Leaf blade: hair on lower side	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身裏面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
23		QN	葉身のアントシアニンの着色	Leaf blade: anthocyanin coloration	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の表面のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24		QN	葉身の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の表面の緑色の濃淡	観察 VG	1 2 3 4 5	極淡 淡 中 濃 極濃	very light light medium dark very dark		
25		QN	葉柄の裏面の毛	Petiole: hair on lower side	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉柄の裏面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
26		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉柄の長さ	測定 cm MS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	在来ニホンギリ ポローニア ナリコー早生桐	
27		QN (+)	葉柄の太さ	Petiole: diameter	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の最も太い葉柄の太さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極細 細 中 太 極太	very thin thin medium thick very thick	在来ニホンギリ ポローニア ナリコー早生桐	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28		QN (+)	葉柄のアントシアニンの着色	Petiole: anthocyanin coloration	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉柄のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
29		QL (+)	着らいの有無	Flower bud	定植 1 年目の秋の着らいの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
30		PQ	花の主な色	Flower: main color	開花時の花の表面の主な色（定植 2 年目の夏までに開花した品種に限る）	観察 VG	1 2 3 4 5	白 淡桃 桃 淡赤紫 赤紫	white light pink pink light red purple red purple		
31		PQ	花の二次色	Flower: secondary color	開花期の花の表面の主な色以外の色（定植 2 年目の夏までに開花した品種に限る）	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	無 緑 黄 白 淡赤 紅 濃赤	absent green yellow white light red red dark red		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32		QN (+)	花冠の長さ	Corolla: length	開花期に十分に発達した花の花冠の長さ（定植2年目の夏までに開花した品種に限る）	測定 mm MS mm	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		
33		QN (+)	花冠の幅	Corolla: width	開花期に十分に発達した花の花冠の最長幅（定植2年目の夏までに開花した品種に限る）	測定 mm MS mm	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad		
34		PQ (+)	花冠筒部の形	Corolla: tube shape	開花期に十分に発達した花の花冠の筒部の形	観察 VG	1 2 3	筒状 漏斗状 釣鐘状	tubular funnel form campanulate		
35		QL (+)	花冠筒部の溝の有無	Corolla : tube grooving	開花期に十分に発達した花の花冠筒部の溝の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
36		PQ N (+)	花冠の内面の斑点の分布の大きさ	Corolla: area of distribution of dots on inner side	開花期に十分に発達した花の花冠の内面の斑点の分布	観察 VG	1 2 3 4	無又は極小 小 中 大	absent or very small small medium large		

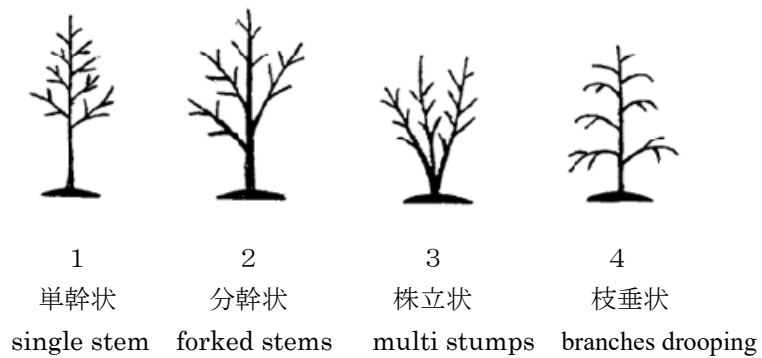
形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37		QN	開花期	Time of flowering	定植 2 年目の夏までに つぼみの 50%が開花し た日の早晚（開花した 品種に限る。）	観察 VG	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early medium late very late		

標準品種「在来ニホンギリ」は一般財団法人 日本菌根菌財団、「ポローニア」はサンバードエンタープライズ株式会社、「ナリコー早生桐」は株式会社ナリコーから入手した。

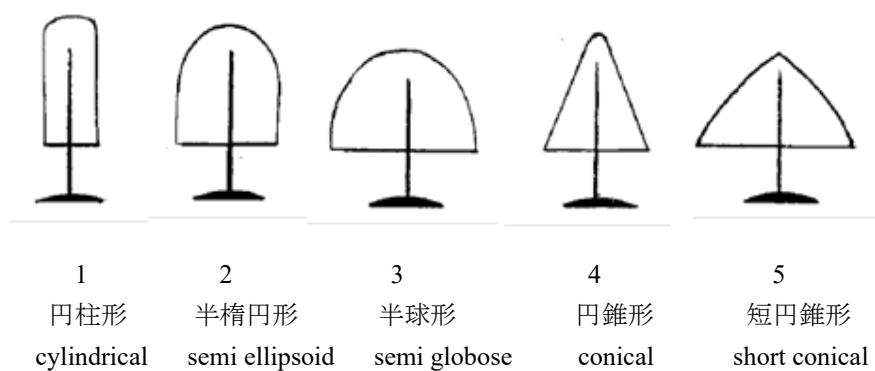
VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 樹形 Char.1 Tree: type

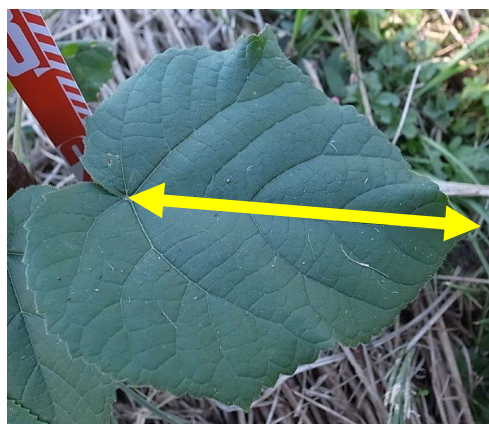
定植後 2 年目の秋における樹形について、下図を参照し観察する。



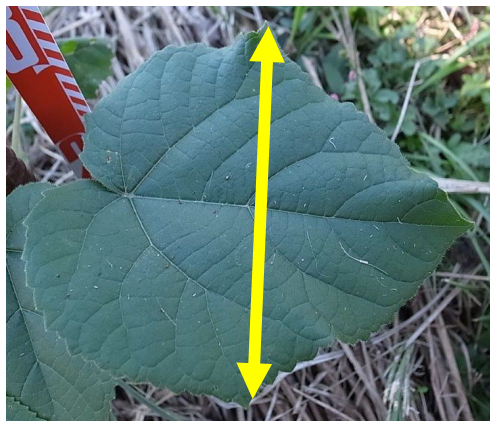
形質 2 樹冠形 Char.2 Tree: shape of crown



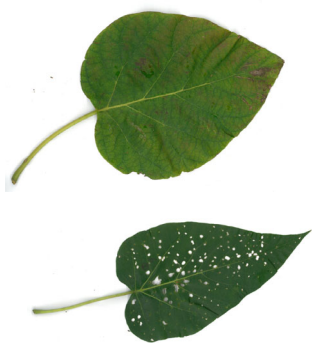
形質 13 葉身の長さ Char.13 Leaf blade: length



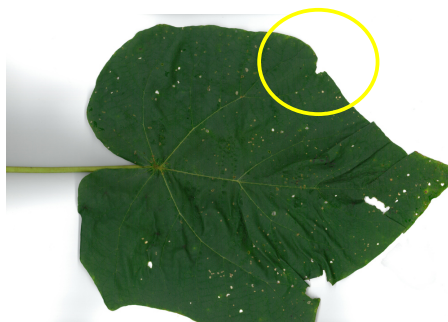
形質 14 葉身の幅 Char.14 Leaf blade: width



形質 16 葉身の切れ込みの有無 Char.16 Leaf blade: incision



1
無
absent



9
有
present

形質 26 葉柄の長さ Char.26 Petiole: length

形質 27 葉柄の太さ Char.27 Petiole: diameter



形質 28 葉柄のアントシアニンの着色 Char.28 Petiole: anthocyanin coloration



1
無又は極弱
absent or very weak



3
弱
weak

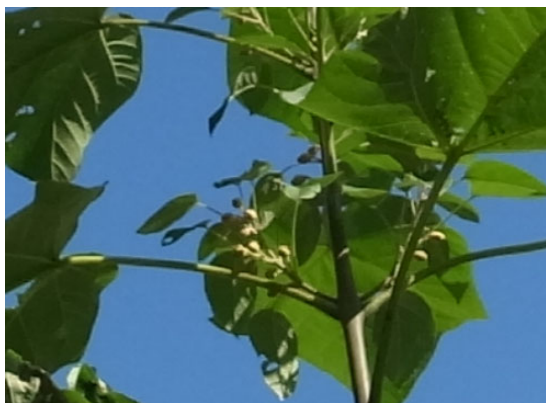


5
中
medium

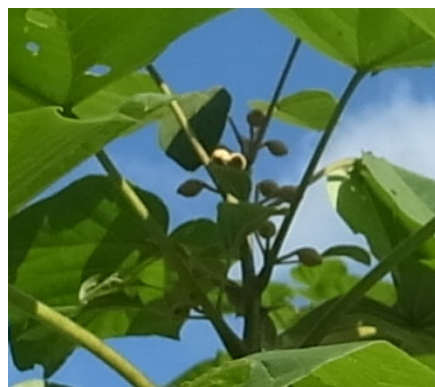


7
強
strong

形質 29 着らいの有無 Char.29 Flower bud



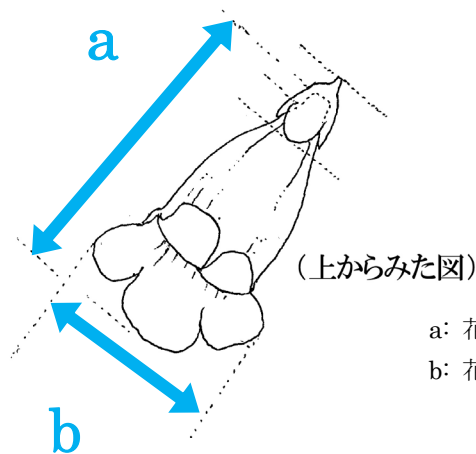
1
無
absent



9
有
present

形質 32 花冠の長さ Char.32 Corolla: length

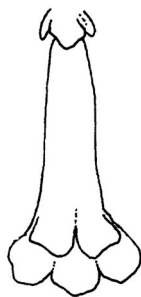
形質 33 花冠の幅 Char.33 Corolla: width



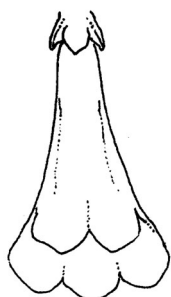
a: 花冠の長さ Corolla length

b: 花冠の幅 Corolla width

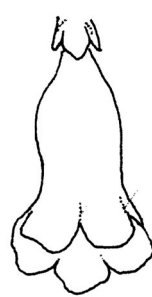
形質 34 花冠の筒部の形 Char.34 Corolla : tube shape



1
筒状
tubular



2
漏斗状
funnel form



3
釣鐘状
campanulate

形質 35 花冠筒部の溝の有無 Char.35 Corolla : tube grooving



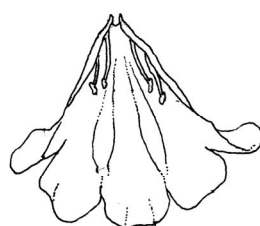
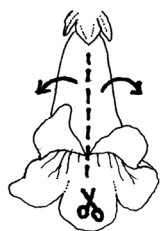
1
無
absent



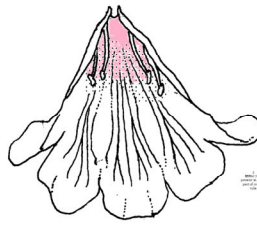
9
有
present



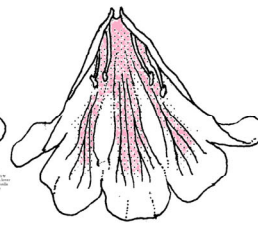
形質 36 花冠の内面の斑点の分布の大きさ Char.36 Corolla: area of dots on inner



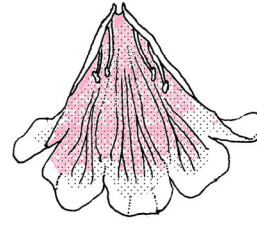
1
無又は極小
absent or very small



2
小
small



3
中
medium



4
大
large